

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名(英)	情報科教育法 (Educational Method for Informatics)		
ナンバリングコード	K20301	大分類 / 難易度 科目分野	教職科目 / 標準レベル
単位数	4	配当学年 / 開講期	3年 / 通年
必修・選択区分	教職関係科目(必修):高等学校教諭一種免許状(情報)		
授業コード	K006101	クラス名	-
担当教員名	安東 慎一郎		
履修上の注意、履修条件	情報技術や情報社会に関する基礎的知識を有していることが望ましい。 情報教育や情報社会の動向について興味・関心を持つよう心がける。 レポート、小テストを随時実施する。 Googleアカウントを作成しておくこと。		
教科書	高等学校学習指導要領解説「情報編」		
参考文献及び指定図書	なし		
関連科目	なし		

○授業の目的・概要等	
授業の目的	高等学校教科「情報」の目標、内容を理解し、授業の実践力を養う。 学習指導要領における教育目標と教科内容、留意事項について学習する。 授業立案、実施のため必要な事項、教育のICT化、情報教育など課題などを考える。□
授業の概要	高等学校教科「情報」について、学習指導要領の変遷、教育目標と教科内容、留意事項を学習する。 教育のICT化や関連事項について参考事例の調査研究や視聴覚教材を利用した学習を行う。 学習した内容をもとに、指導案を作成、模擬授業を実施し、相互評価を行う。□
授業の運営方法	(1) 授業の形式 「講義形式」 (2) 複数担当の場合の方式 「該当しない」 (3) アクティブ・ラーニング 模擬授業
地域志向科目	該当しない
実務経験のある教員による授業科目	該当しない

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確認等)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	教科「情報」の概要を理解し、授業計画を立案できる		10点	10点
【知識・理解】	教科「情報」の目標、科目構成、配慮事項を理解する 各科目の目標、内容とその取り扱い、配慮事項を理解する		10点	10点
【技能・表現・コミュニケーション】	学習指導案を作成し、発表および評価できる		10点	20点
【思考・判断・創造】	教科「情報」の授業立案、模擬授業ができる		10点	20点
○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法) レポート、学習指導案は学習内容が反映されているかを評価します。 模擬授業は学習内容が反映されているかを評価します。				

○その他

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画 科目名：情報科教育法 (Educational Method for Informatics) 授業コード：K006101 担当教員：安東 慎一郎	○授業計画 科目名：情報科教育法 (Educational Method for Informatics) 授業コード：K006101 担当教員：安東 慎一郎
学修内容	学修内容
1. 学習指導要領概説 学習指導要領の趣旨、要点について学習する。 基本的考え方、社会に開かれた教育課程、主体的・対話的で深い学び、カリキュラム・マネジメント、 主な改善事項、重要事項 何ができるようになるか、何を学ぶか、どのように学ぶか	9. 実践研究について 各校での先進的な情報教育の実践事例を研究する。
予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)	予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)
2. 学習指導要領変遷 学習指導要領の変遷について学習する。 諸外国の教育事情	10. 情報機器の活用 授業での情報機器の活用について学習する。 タブレット、電子黒板、デジタル教材、LMSなど
予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)	予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)
3. 共通教科情報総説 共通教科情報の目標、科目編成について学習する。 情報活用の実践力、情報の科学的な理解、情報社会に参画する態度 知識及び技能、思考力、判断力、表現力等、学びに向かう力、人間性等	11. 情報モラル教育 情報モラル教育について学習する。 教育活動全般を通じた情報モラル教育
予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)	予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)
4. 「情報Ⅰ」 「情報Ⅰ」の目標、内容とその取り扱いについて学習する。 プログラミング	12. 学習指導案作成、評価 年間指導計画、学習指導案を作成し、評価改善する。 ICTを用いた指導、アクティブ・ラーニング、学校と地域との連携
予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)	予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)
5. 「情報Ⅱ」 「情報Ⅱ」の目標、内容とその取り扱いについて学習する。 情報システム、プログラミング	13. 模擬授業実施、評価 学習指導案に基づき模擬授業を行い、評価改善する。 ICTを用いた指導
予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)	予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)
6. 指導計画作成と内容の取り扱い 各科目にわたる指導計画の作成と内容の取り扱いについて学習する。 主体的・対話的で深い学びの実現、他各教科・科目等連携 情報モラル育成、言語活動、実践的能力と態度育成、情報機器活用、健康、安全教育、	14. 教育の情報化 教育の情報化について学習、研究する。
予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)	予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)
7. 学習評価の方法 学習評価、評価規準の作成、評価方法等の工夫改善について学習する。 「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」	15. これからの情報教育 これからの情報教育について学習する。 共通教科情報の現状・将来像を調査、考察する。
予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)	予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)
8. 教材研究について 授業を行うための教材研究を行う。 何ができるようになるか ①知識及び技能、②思考力、判断力、表現力等、③学びに向かう力、人間性等	16. 専門教科情報総説 専門教科情報の目標、科目構成について学習する。
予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)	予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画 科目名：情報科教育法 (Educational Method for Informatics) 担当教員：安東 慎一郎	○授業計画 科目名：情報科教育法 (Educational Method for Informatics) 担当教員：安東 慎一郎
学修内容	学修内容
17. 情報産業について 職業としての情報産業について研究する。	25. 情報機器の活用 授業での情報機器の活用について学習する。
予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)	予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)
18. 共通的分野 共通の科目および課題研究の目標、内容とその取り扱いについて学習する。 情報産業と社会、情報の表現と管理、情報セキュリティ、情報テクノロジー	26. 情報モラル教育 職業人としての情報モラル教育について学習する。
予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)	予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)
19. 情報システム分野科目 情報システム分野科目の目標、内容とその取り扱いについて学習する。 情報システムのプログラミング、ネットワークシステム、データベース	27. 学習指導案作成、評価 年間指導計画、学習指導案を作成し、評価改善する。 ICTを用いた指導、アクティブ・ラーニング、学校と地域との連携
予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)	予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)
20. コンテンツ分野科目 コンテンツ分野科目の目標、内容とその取り扱いについて学習する。 情報デザイン、コンテンツの制作と発信、メディアとサービス	28. 模擬授業実施、評価 学習指導案に基づき模擬授業を行い、評価改善する。 ICTを用いた指導
予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)	予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)
21. 総合的科目 総合的科目の目標、内容とその取り扱いについて学習する。 情報実習、課題研究	29. 教育の情報化 教育の情報化について学習、研究する。
予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)	予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)
22. 指導計画の作成と留意事項 各科目にわたる指導計画の作成と内容の取り扱いについて学習する。 主体的・対話的で深い学びの実現、地域や産業界、大学等との連携・交流 言語活動の充実、個人情報や知的財産の保護と活用、情報モラル、職業人の倫理観の育成 安全と衛生	30. これからの情報教育 これからの情報教育について学習する。 専門教科情報の現状・将来像を考察する。
予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)	予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)
23. 学習評価の方法 学習評価、評価規準の作成、評価方法等の工夫改善について学習する。 「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」	31.
予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)	予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)
24. 教材研究について 授業を行うための教材研究を行う。 先進的な情報教育の実践事例を研究する。	32.
予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)	予習： (約2.0h) 復習： (約2.0h)